

文 部 科 学 省

機械設備工事標準図

(特記基準)

平成28年版

文部科学省大臣官房文教施設企画部

目 次

図示記号

配 管・・ 3

機器及び材料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

機材標準図

ふた及び通気金具外観図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

排水金物外観図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8










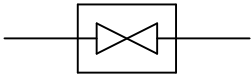
マンホール S C・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

マンホール副管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

図示記号

配 管				
種 別	記 号		備 考	
医 療 ガ ス	酸素配管	— O ₂ ——— O ₂ —		
	亜酸化窒素配管	— N ₂ O ——— N ₂ O —		
	治療用空気配管	— A ——— A —		
	吸引配管	— V ——— V —		
	二酸化炭素配管	— CO ₂ ——— CO ₂ —		
	窒素配管	— N ₂ ——— N ₂ —		
	駆動用空気配管	— SA ——— SA —		
	麻酔ガス排除配管	— EX ——— EX —		
特 殊 ガ ス	窒素ガス配管	— N ₂ ——— N ₂ —		
	ヘリウムガス配管	— Ne ——— Ne —		
	水素ガス配管	— H ₂ ——— H ₂ —		
	酸素ガス配管	— O ₂ ——— O ₂ —		
	アルゴンガス配管	— Ar ——— Ar —		
	炭素ガス配管	— CO ₂ ——— CO ₂ —		
	圧縮空気配管	— A ——— A —		
衛生	実験排水管	— P ——— P —	ただし、鋳鉄管の場合は ——C——P——C——	
空気 調和	高温水 配管	送り	——H——H——	
		返り	——HR——HR——	破線としてもよい。

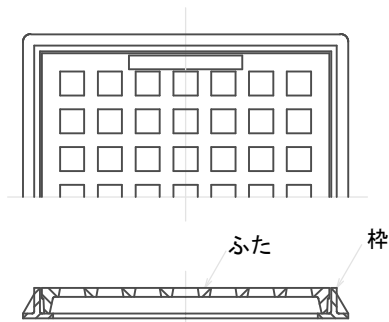
機器及び材料

種 別		記 号	備 考	
医 療 ガ ス そ の 他	壁 取 付 け 形 ア ウ ト レ ッ ト	酸 素		ただし、天井つり下げ型はC、天井リール型はRを書き加える。
		亜酸化窒素		"
		空 気		"
		吸 引		"
		二酸化炭素		"
		窒 素		"
		排 ガ ス		"
シーリングコラム			必要なアウトレットの記号を書き加える。 (例)  (O ₂ , N ₂ O, V, O ₂ , A, V, EX)	
区域別シャットオフバルブ				

機材標準図

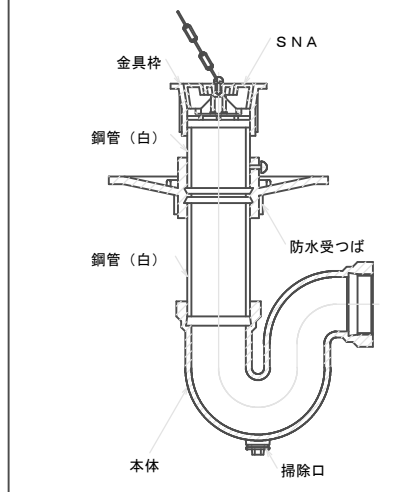
ふた外観図

格子ふた【CA】



排水金物外観図

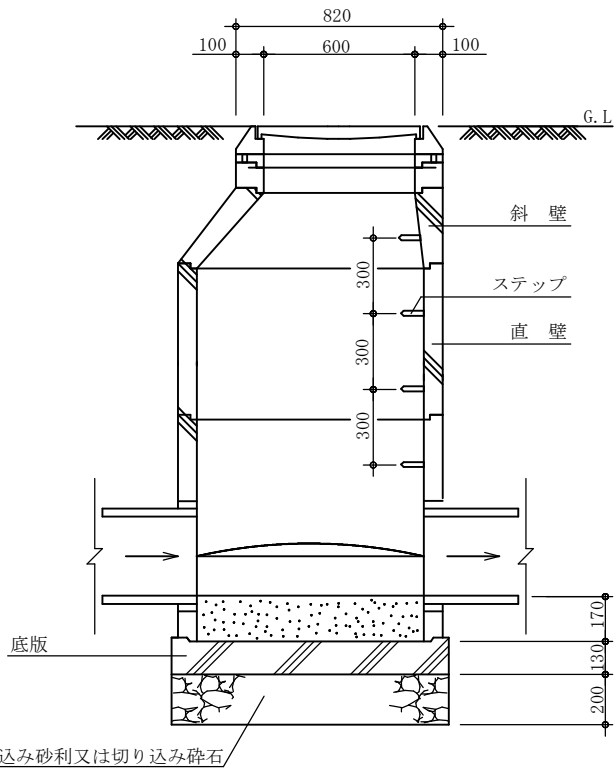
コンクリート製浴槽トラップ
【T15】



マンホール

SC

組立マンホール
1号マンホール (参考)

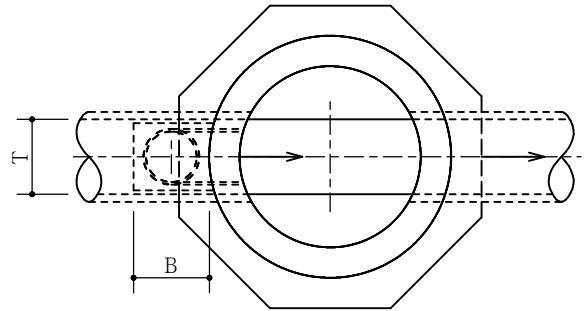
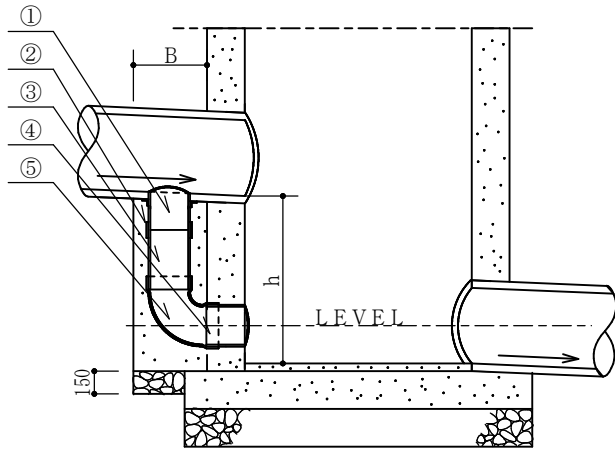


種類	形状寸法
0号マンホール	内径 75 c m 円形
1号マンホール	内径 90 c m 円形
2号マンホール	内径 120 c m 円形
3号マンホール	内径 150 c m 円形

注 組立マンホールの種類は、上記の他、各組立マンホール団体により内径60cm, 180cm, 220cmについて
(社)日本下水道協会の認定を受けているものがある。

マンホール副管

(a) 中間マンホール



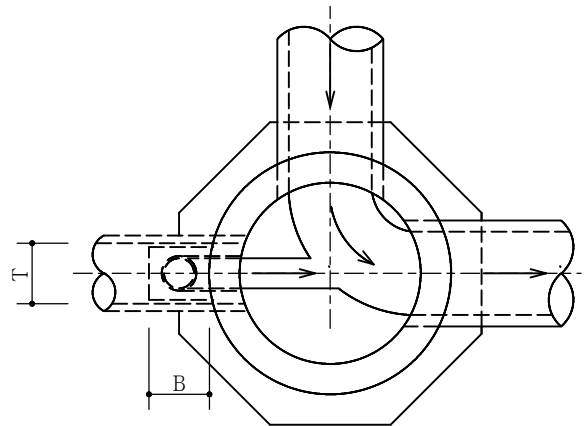
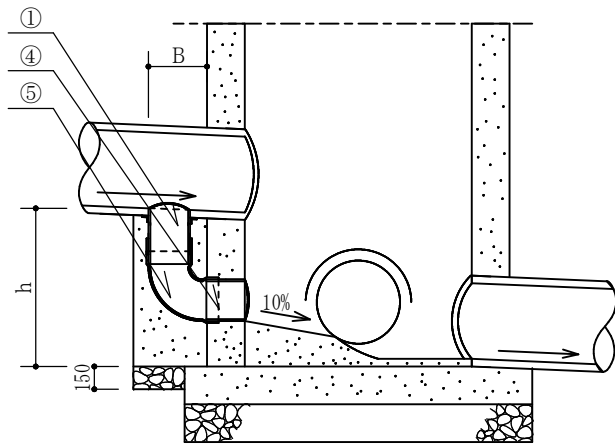
番号	名称
①	副管用継手
②	カラー
③	短管
④	マンホール接続管
⑤	90度曲管

注 h 寸法によっては、②③を除いて寸法調整を行っても良い。

(単位:mm)

本管径	B	T	副管径
150φ	250	300	100
200φ	300	350	150

(b) 会合マンホール用



番号	名称
①	副管用継手
④	マンホール接続管
⑤	90度曲管

注 h 寸法によっては、(a) 中間マンホールの②③を用いて寸法調整をしても良い。

(単位:mm)

本管径	B	T	副管径
150φ	250	300	100
200φ	300	350	150